

# 平成30年度いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

## 茨城町 解説

組	番	氏名	
---	---	----	--

番号	解 説	答
1	茨城町にある警察学校ではライフル射撃（センターファイアピストル）が行われます。	3
2	物資輸送の重要な場所に運河をつくり、その通船税で藩の財政を建て直そうと涸沼湖畔の海老沢から巴川流域の紅葉までの約10キロメートルを計画。松波勘十郎が中心となり工事を行いました。1709年に中止となりました。	4
3	小幡城の本丸に残る井戸には、落城の時に金の鳥を抱いたお姫様が身を投げたという、悲しい伝説が残っています。	1
4	涸沼では、毎年1月から3月頃に1羽のオオワシが渡来します。今後、新しい個体が渡来するか懸念されています。	2
5	宝塚古墳は、県内に十数例しか発見されていない前方後方墳です。	4
6	「あんばまつり」は船を山車に見立てて涸沼にうかべ、太鼓や笛のおはやしで踊る、全国でもめずらしい水上のお祭りです。	2
7	飯沼栗は、地名のついた栗としては、日本で初めて農林水産大臣から認められたものです。ほかの栗と区別するため、GIマーク（日本地理的表示）がついています。栗1つのイガに1つの大きな実がなるよう工夫して育てられています。	3
8	日本には汽水性のヤマトシジミと淡水性のマシジミ（日本の広範囲）、セタシジミ（琵琶湖）の計3種が生息しています。涸沼は汽水湖なのでヤマトシジミになります。	1
9	栗原 信は、二紀会（画家のグループ）のまとめ役や美術展の審査員を務めたり、日立市の美術グループに絵を教えて活躍しました。	2
10	毎年6月下旬から7月下旬にかけて「あじさいの谷」をメインに10,000本のあじさいの花が咲き誇ります。	4
11	昔、子供がいない老人が子供がわりにこの場に生えていた一本松を大事に育てていましたが、その後枯死してしまったので、村の人々が野生の松を植えて後世に伝えていました。のちに、徳川光圀がこの地に立ち寄ったときにこの話をきいて次の和歌を詠みました。「子を思ふ涙ひぬまの一つ松 波にゆられて幾代へぬらむ」この歌は今も碑に刻まれています。	2
12	茨城町の町の鳥はウグイスです。美しい姿と声で希望に満ちた初春を告げる鳥として、町内にも多く生息しており、親しみやすいことから選定されました。	4
13	涸沼では105種類の魚が確認されています。淡水魚ではフナ、コイ、ハゼ、海水魚ではボラ、エイ、クロダイなどが住んでいます。	3
14	ヒヌマイトトンボは、涸沼の地名にちなんで命名されました。	1
15	茨城町長岡には、大老井伊直弼（いいなおすけ）を桜田門外で襲撃した桜田門外の変の成功を祈った水戸浪士17人の毛塚があります。	3
16	ラムサルはイランの都市です。	2
17	茨城町には、約6,000ヘクタールの農地があります。	4
18	茨城町の豊かな風土と自然の恵みの中で育まれた甘味の強いさつまいも「ベニマサリ」を使用して、じっくりと熟成させた本格芋焼酎です。	1
19	涸沼の湖面に映る中秋の名月は「広浦の秋月」として第9代水戸藩主徳川斉昭が水戸八景の1つに選びました。	3
20	小幡北山埴輪製作遺跡周辺は、古くから良質な粘土のとれる土地として知られ、材料の粘土を掘った跡、埴輪の形を作ったり、保管していた建物の跡、埴輪を焼いた窯の跡が見つかっています。中でも窯跡の数は59基と全国で1番多く、1992年（平成4年）に国の指定遺跡になりました。	2
21	茨城町の中央部を流れている川は、涸沼川、涸沼前川、寛政川の3つの川です。	4
22	富山英明は、1957年（昭和32年）茨城町に生まれました。1984年（昭和59年）のロサンゼルスオリンピックのレスリング競技で金メダルを獲得しました。	1
23	茨城町には、国指定の天然記念物である大戸の桜があります。	2
24	茨城町には、茨城県警察学校、茨城県立消防学校、茨城県立農業大学校があります。茨城県立医療大学は阿見町にあります。	3
25	茨城町には、茨城工業団地、茨城中央工業団地、若宮工業団地の3つの工業団地があります。北関東自動車道の茨城町西インターチェンジのとなりには茨城中央工業団地です。	4